

学校教育目標

楠のように大きく 香り高き人に

重点目標

自分で、自分から、**よりよく**判断して 行動しよう！

相手にとって

自分にとって

経営方針

○全ての子供たちの可能性を引き出す教育の実現

＜重点取り組み（4カ点）＞

- (1) 授業改善 「授業で人を育てる」教科の学びと人としての学びを大切に笑顔あふれる授業
- (2) インクルーシブ教育の充実 子供たちの安心・安全を第一に考え、人権感覚を磨き高める
- (3) 重点目標の日常化 子供の主体性を育む自己決定の場のある教育活動の推進
- (4) 地域との連携 小中一貫教育や学校運営協議会を基盤とした地域人材の活用と連携

国「令和の日本型学校教育の実現」 県「有徳の人の育成」 市「授業で人を育てる」 西中学区「自立・共生」

心づくり

自分で、自分から、
生活する力の育成

- ・くすのきっ子宣言
- ・Mim、コグトレの実施
- ・良さ、その子らしさのみとり
- ・レジリエンスを高める取組
- ・日常的な人権教育

【評価】目標 90%以上

- ・学校は楽しい
- ・自分には、よいところがある
- ・よりよく判断し行動できた

学びづくり

自分で、自分から、
学び高め合う力の育成

- ・ねらいを明確にした授業づくり
- ・個別最適、協働的な学びの一体化をめざす授業展開
- ・子供の学習が深まる教師の出番
- ・効果的な ICT 機器の活用

【評価】目標 90%以上

- ・授業がわかる
- ・宿題や自分の勉強に取り組む
- ・思いや考えを進んで話す

仲間づくり

自分で、自分から、
まわりにかかわる力の育成

- ・くすのきっ子活動や行事を通しての人間関係づくり
- ・ピア・サポート活動の充実
- ・係、委員会による自治意識
- ・特別支援学級への理解、交流

【評価】目標 90%以上

- ・友達を助けたり支えたりしている
- ・みんなと協力して活動している

数値が達成できても、「できていない」と評価した数%の児童のさらなる見取り、支援、価値付けをする。

【教師の姿勢】

・子供を見る見方を常に問い直し、人権感覚の向上をめざす

【基本視点】

安心・安全であること 持続可能であること

・藤岡ふれあい教室 ・子ども見守り隊 ・日知塾
・ボランティア(読み聞かせ、図書環境、花)等の活動

・教育相談7回 ・授業参観 ・懇談会 ・PTA 活動
・関係機関と連携 ・メディアコントロールデー 等の活動

地域住民

保護者

西益津中学校区 学校運営協議会